

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	これまでコロナ禍で、地域の行事も中止になっていたが、地域の行事も再開されてきているので、入居者と共に参加出来るよう計画をしていく。また、学生のボランティアや実習も受け入れて交流の場としていきたい。	地域のイベントに参加し交流を深める。グループホームの活動も発信し地域の一員として、いろんな行事に参加していく。また、学生や子どもと触れ合う機会を作りたい。	地域で開催される行事を自治会長、民生委員より情報を集め参加出来るよう計画する。地域の祭り等を通じて季節感を入居者とともに楽しめるよう活動する。また、学生等の実習やボランティアは随時受け入れる。	随時
2	4	コロナ禍では運営推進会議のご家族の参加を中止にしていた為、次年度より参加していただけるよう協力を仰ぐ。	運営推進会議にご家族、入居者の参加できるよう、ご家族には参加できる月等を検討していただき、活発な運営推進会議を行えるよう取り組む。	地域、市職員、包括職員、家族、入所者の参加でより充実した会議になるよう、入居者の生活の様子等伝えていけるよう、写真等も工夫していく。	3ヶ月
3	13	火災・自然災害に備えた訓練の実施。年に2回の避難訓練は実施していたが、地震・水害等の自然災害対策の強化が必要。	火災・水害・地震に備え、日頃から「訓練を繰り返す」。月1のグループホーム運営会議でも災害についての検討の時間を設ける。	BCPの周知、備蓄食品の点検、在庫確認などいざという時に、迅速に職員一人ひとりが動けるよう取り組む。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。